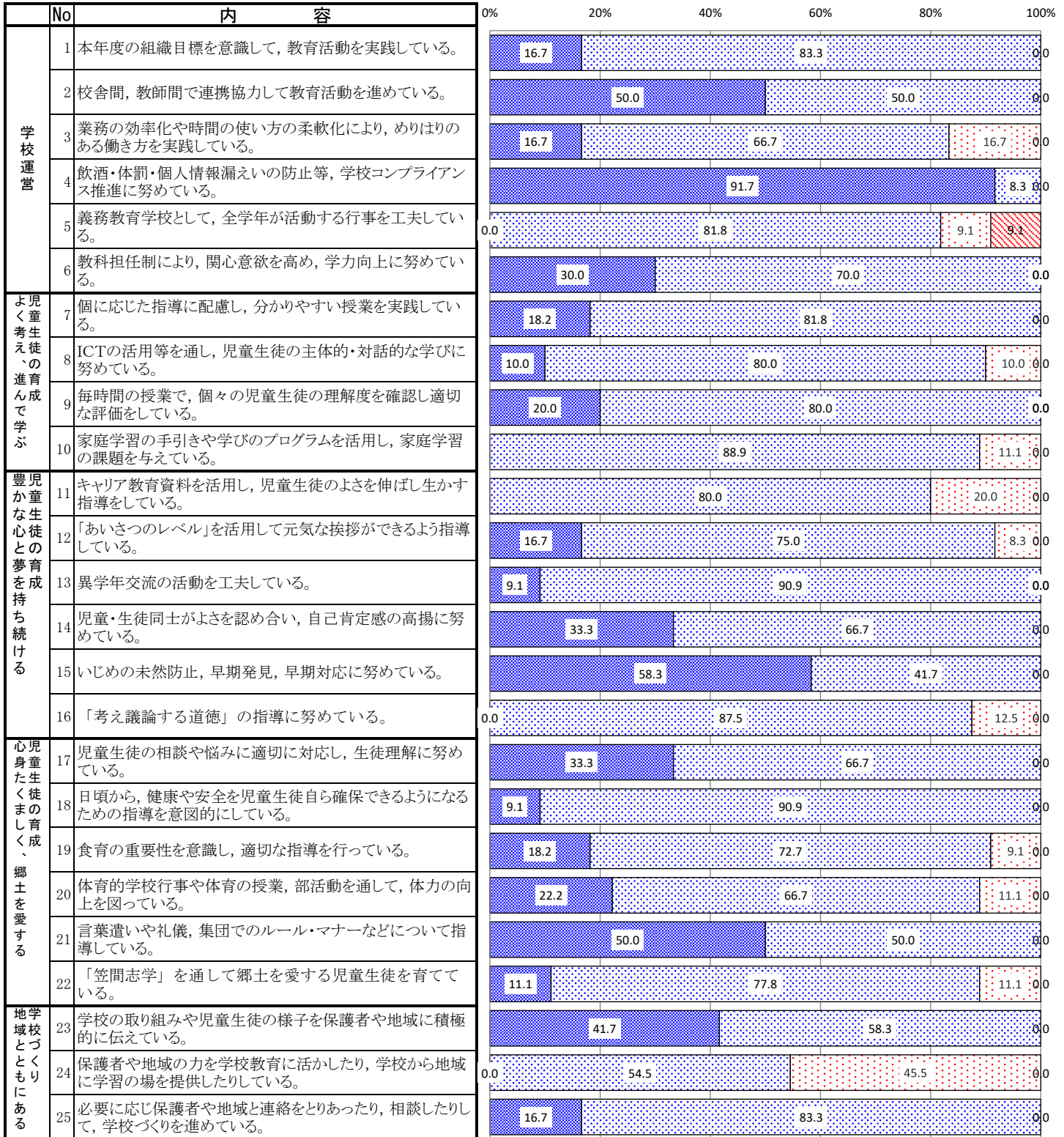


# 令和2年度 教職員による学校評価(1学期) BG

笠間市立みなみ学園義務教育学校

■よくあてはまる □ややあてはまる □あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない



- ・No.1では、全職員が組織目標を意識している。さらに「児童一人一人のよさを認め伸ばし、自尊感情を育てる。」活動をしていきたい。
- ・No.3にある「業務の効率化、働き方改革」については、在校時間を見ると学校評価の結果とは離れていることが分かる。勤務時間を短くすることで得られることが、一人一人の健康や家庭生活、最終的には子供たちへ還元されますので、工夫していきましょう。
- ・No.4の「学校コンプライアンス」について多くの教職員の意識の高さが伺える。今後も意識を高くもち、コンプライアンスを推進していきたい。
- ・No.12「あいさつの指導」であるが、指導だけでなく、子供自身からあいさつができるように特別活動等を活用して変容させたい。
- ・新型コロナウイルス感染症拡散防止のための学校の新しい生活習慣等もあり、低い項目も多数あるが、全職員が同じ方向を向いて指導に当たりたい。